

2017年(平成29年)8月7日(月曜日)

北海道新聞

お花屋さんや革職人体験

帯広の商店街 子どもたち楽しむ

子供たちがフラワーアレンジメントなどの「お仕事」に挑戦した職業体験



未来のまちや仕事を考える
同法人のワークショップの一環として、商店街の協力を得て開催。これまでのワークショップで作ったペットボトルや水入りの袋を組み合わせた「水の家」も公開された。

(東野純也)

子供たちが商店街でさまざまな仕事を体験するイベント「コトコミライ」(NPO法人オール・シード・アソシエーション主催)が5、6の両日、帯広市の帯広電信通り商店街で開かれ、親子連れが楽しんだ。6日は商店街の店舗や交流施設に約20のメニューを用意。花屋体験では、子供たちがカーネーションなど色とりどりの花を組み合わ

せ、フラワーアレンジメントに挑戦。革職人体験ではエゾシカの革を編んで金具で止め、キーホルダーを製作した。

妹と参加した野々村琉星君(8)は「革を編むのが難しかったけど、かっこよくできた」とうれしそうだった。体験後は「お給料」として、会場で使える模擬のお金をもらった。イベントは、子供たちが